「バイエル 前立腺癌イノベーション研究助成」公募について

応　募　要　項

1．助成の趣旨

前立腺癌に関する研究を行う若手の研究者を育成する事は、日本泌尿器科学会（以下「本学会」という。）として極めて重要な事業と考えている。

本事業の推進は、新たなシーズ開発を促し、研究者本人のみならず本学会、ひいては我が国全体の研究レベルの底上げに繋がるものと考える。

2．助成対象

（1）本学会の正会員であり、満 45 歳以下（申請年度末《1 月末》時点で）とする。

（2）同一施設からは１件のみの応募とする。

（3）単独・共同研究何れでも良いが、申請は単独とする。

（4）外国で行う研究は、対象外とする。

3．制限事項

本研究助成は、あくまで前立腺癌に関する研究に対するものであり、通常の臨床研究や基礎的研究を対象とするものではなく、臨床へのフィードバックが強く期待される研究を対象とするものである。なお、医療経済、疫学、システマティックレビューのみの研究、バイエル薬品株式会社の製品を対象とした研究は対象外とする。

4．研究助成金額および件数

１件　50 万円　　計 10 件

5．研究助成金交付の対象となる経費

（１）研究に要する物品の購入費用その他の研究推進に必要な費用および論文投稿費とする。なお、研究機関または研究室全体の間接経費・一般管理費は認めない。

（2）学会参加のための旅費、学会参加費は、本研究に関する発表に関して１回に限り認める。個人の使用目的でのパソコン等の購入は、基本的には認めない。（但し、画像解析に要する場合は、その旨を申請書に記載し、本学会学術委員会の判断を仰ぐこと）

（3）万一途中で使途を変更する場合には、その旨を予め申し出て本学会学術委員会の承認を求めること。

6．推薦者

応募者が所属する施設あるいは研究機関の所属長とする。（例：主任教授、部長等）

推薦者 1 名につき、1 件までの推薦とする。

7．応募方法

必要事項を記入した申請書（用紙は、本学会ホームページの会員専用ページからダウンロードする）を PDF 化し、メール添付にて、日本泌尿器科学会 学術委員会（E-mail: gakujutsu@urol.or.jp）に送信する。

申請書に字数や発表論文数等の制限が明記されている項目は、それを遵守し、字数制限については文末に合計文字数を記載すること。何れも超過した場合は審査対象外とする。

※ヒト検体の使用を含む研究に関しては、倫理事項について記載すること。

8. 応募期間

2026 年 12 月 1 日（火）～2027 年 1 月 15 日（金）17 時 メール着信締切り

9. 選考方法

本研究助成に係る審査委員会を組織して、同委員会に於いて選考規程に基づいて選考の上、理事会で決定する。

10. 採否の通知

2027 年 3 月末までに応募者と推薦者宛にメールで通知する。

11. 助成金の交付式

2027 年 4 月に執り行い、交付決定者は本学会 Web サイトに掲載する。

12. 研究助成金の使途

（1）研究助成金は，申請書記載通りに使用することを原則とする.

（2）万一途中で使途を変更する場合には，その旨あらかじめ申し出て本学会学術委員会の承認を求めること.

13. 収支報告

交付された者は、2028 年 3 月 31 日までに収支報告書を提出すること。（詳細別途案内）

14. 研究成果の報告

（1）交付された者は，第 115 回日本泌尿器科学会総会で，その研究成果を発表する.

（2）研究成果については，2028 年 1 月 31 日（必着）までに研究の概要を 800 字～1,200 字にまとめ，本学会学術委員長宛に報告書（Word）をメール添付にて提出すること. この報告書は、総会抄録集および泌尿器科学会会報に掲載される。

（3）本研究に関して発表する場合には“バイエル 前立腺癌イノベーション研究助成による”（Innovational Research Grant of Prostate Cancer supported by Bayer Yakuhin, Ltd）旨を書き添えて、別刷り一部を送付すること.

15. 問合せ先

一般社団法人日本泌尿器科学会・学術委員会 宛

TEL： 03（3814）7921　／　E - mail：　gakujutsu@urol.or.jp